

2022年12月期第2四半期

決算説明資料

株式会社フィスコ
(2022年8月12日)



CONTENTS

1. 2022年12月期第2四半期連結業績
2. 2022年12月期連結業績見通し

1. 2022年12月期第2四半期連結業績

- 売上高は前年同期と同水準で、堅調に推移
- 売上原価の抑制により、売上総利益が前期比で増加
- 営業利益率および経常利益率は20%超で推移
- 自己資本比率も69%を維持
- 2022年5月に減資を実施

売上も堅調に推移し、概ね計画通りの実績
営業利益、経常利益は通期業績予想を上回る進捗率で推移

単位：百万円

	2021年12月期 第2四半期※	2022年12月期 第2四半期	対前年同期比		2022年12月期 業績予想	
	金額	金額	金額	増減率	金額	進捗率
売上高	632	623	△8	△1.3%	1,313	47%
営業利益	119	126	6	5.5%	232	54%
経常利益	195	156	△38	△19.8%	231	68%
当期純利益	785	154	△631	△80.3%	227	68%

売上高営業利益率
20.3%超
と高水準

※暗号資産に係る表示方法の変更

従来、「営業外損益」に計上しておりましたフィスコにおける「暗号資産」の収益計上は、当第1四半期連結会計期間より、「売上高」に含めて計上する方法に変更しております。このため、2021年12月期第2四半期に「営業外収益」に表示していた「暗号資産売却益」99,959千円、「暗号資産評価益」572千円を「売上高」として組み替えて、表示しております。

情報サービス事業において、前年同期比で売上高12%増、セグメント利益52%増と大幅な業績の成長を達成

単位：百万円

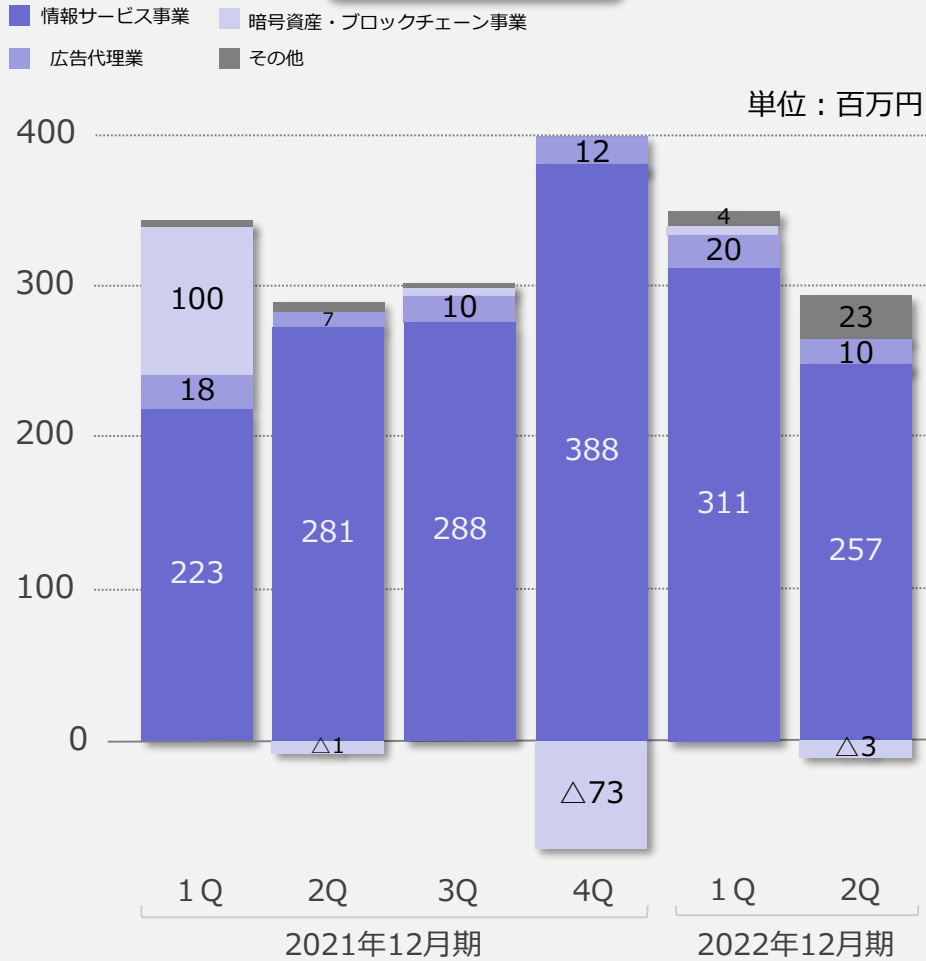
	2021年12月期 第2四半期		2022年12月期 第2四半期		対前期差異	
	売上	セグメント利益	売上	セグメント利益	売上	セグメント利益
情報サービス事業	505	154	568	235	62	80
広告代理業	25	4	31	4	5	0
暗号資産・ブロック チェーン事業※	99	99	△3	△5	△103	△104

対前期比
売上12%
セグメント利益52%増

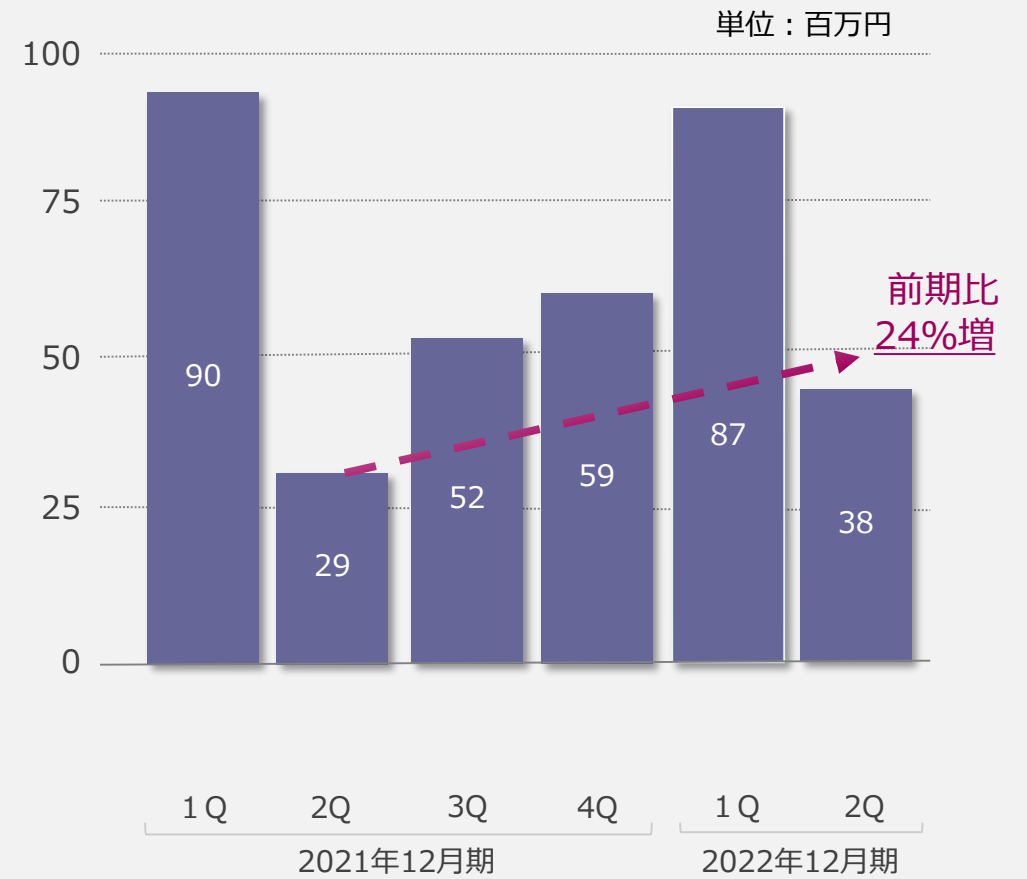
※第1四半期連結会計期間より、暗号資産のトレーディング収益に係る損益の純額を暗号資産・ブロックチェーン事業の売上高に計上しております。なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報につきましては、変更後の数値を用いて作成したものを記載しており、変更前と比較して売上高及びセグメント利益が「暗号資産・ブロックチェーン事業」セグメントで100,531千円増加しております。

売上高は前期と同水準であるものの、費用削減等の効率化が進み、営業利益は、前年同期比24%増

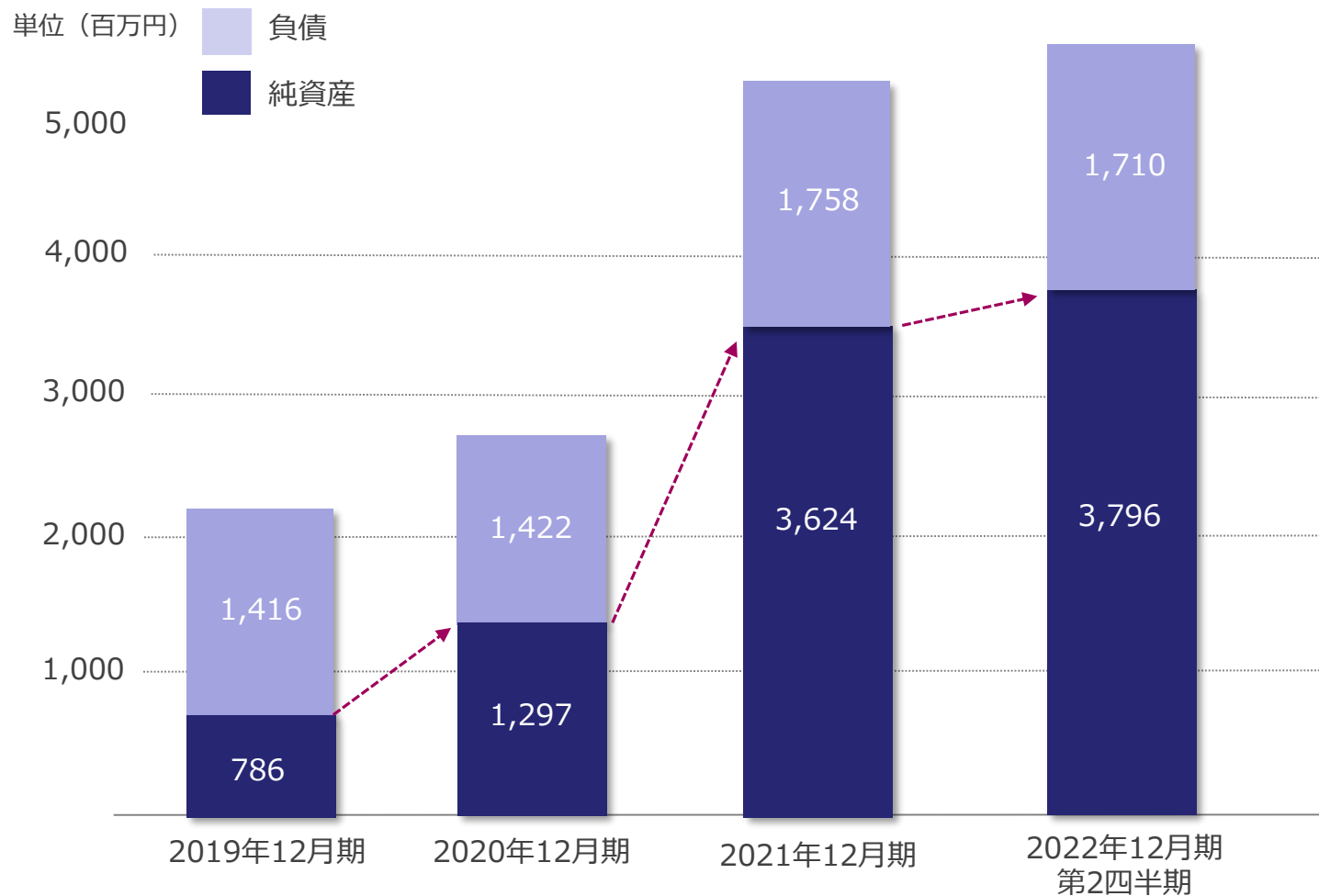
売上高



営業利益



自己資本比率は、69%を維持しており、引き続き安定的な財政状態を確保



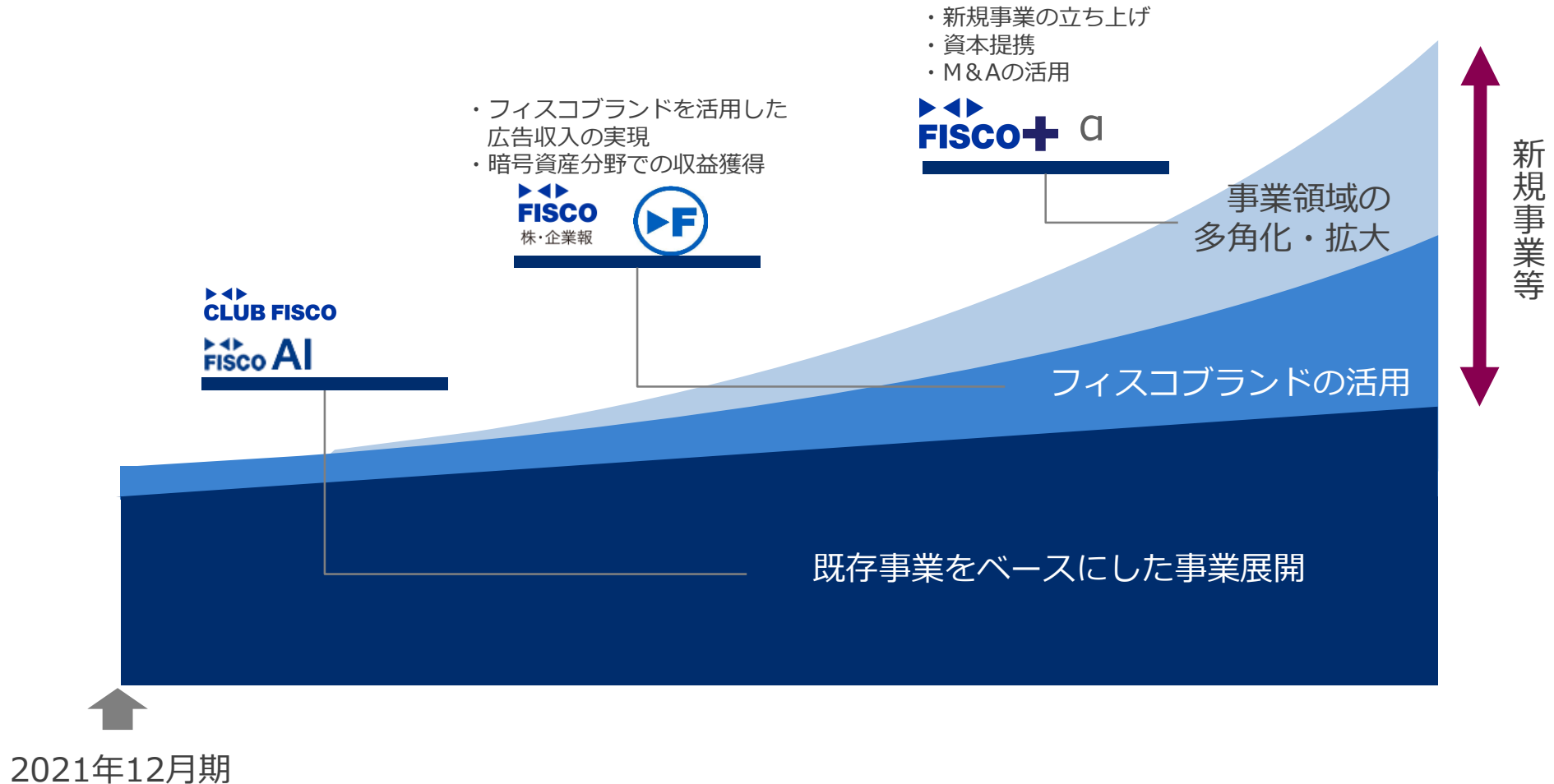
負債比率
31%
自己資本比率
69%

※加加クシエンがHDのCAICA
DIGITAL子会社化に伴い、持分
法に伴う負債が減少したため、
自己資本比率が改善

02. 2022年12月期連結業績見通し

今後の事業計画と成長イメージ

長期的な成長目標として、既存事業をベースに、フィスコブランド活用並びに、新規事業（M&Aの活用）により、事業規模拡大を目指す



経営目標

1. 収益拡大のKPI

売上高：前期比15%増を達成

営業利益率及び経常利益率：15%以上を達成

2. 持続的成長のKPI

自己資本比率：60%以上を維持

IR支援企業数：2023年12月期1,000社を目標

3. 配当方針：1株当たり配当金3.0円を予定

4. 株主優待：クラブフィスコIPOナビ（リミット）無料クーポン フィスココイン（FSCC）500円相当進呈を予定

足元では順調に事業進捗しているが、通期業績予想は現状維持

- ・フィスコブランドによる広告収入の更なる拡大
- ・既存事業の安定成長・利益率の高い案件の獲得に注力し、KPIの達成を目指す

単位：百万円

	2021年12月期 (実績)	2022年12月期 (計画)	増減額	増減率
売上高※1	1,253	1,313	60	4.8%
営業利益	227	232	5	2.5%
経常利益	239	231	△7	△3.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益 ※2	3,801	227	△3,573	△94.0%

※1 2021年12月期営業外損益の暗号資産売買損益を売上高に変更し、変更後の数値を用いて作成したものを記載。2022年12月期は、暗号資産の売買損益をゼロで想定

※2 大幅な当期純利益減少要因は、2021年12月期におけるCAICA DIGITALの株式交付申込に伴う、関係会社株式交換益（特別利益）の影響によるもの

投資家のニーズを取り込み、新規の投資情報・コンテンツの提供を開始



フィスコweb 株～企業報に、新機能・コンテンツを追加

- ・『人気ニュース』
- ・『IR時系列一覧』

『人気ニュース』

『IR時系列一覧』

企業IR支援業務として、配信プラットフォームを活用したサービス提供に注力

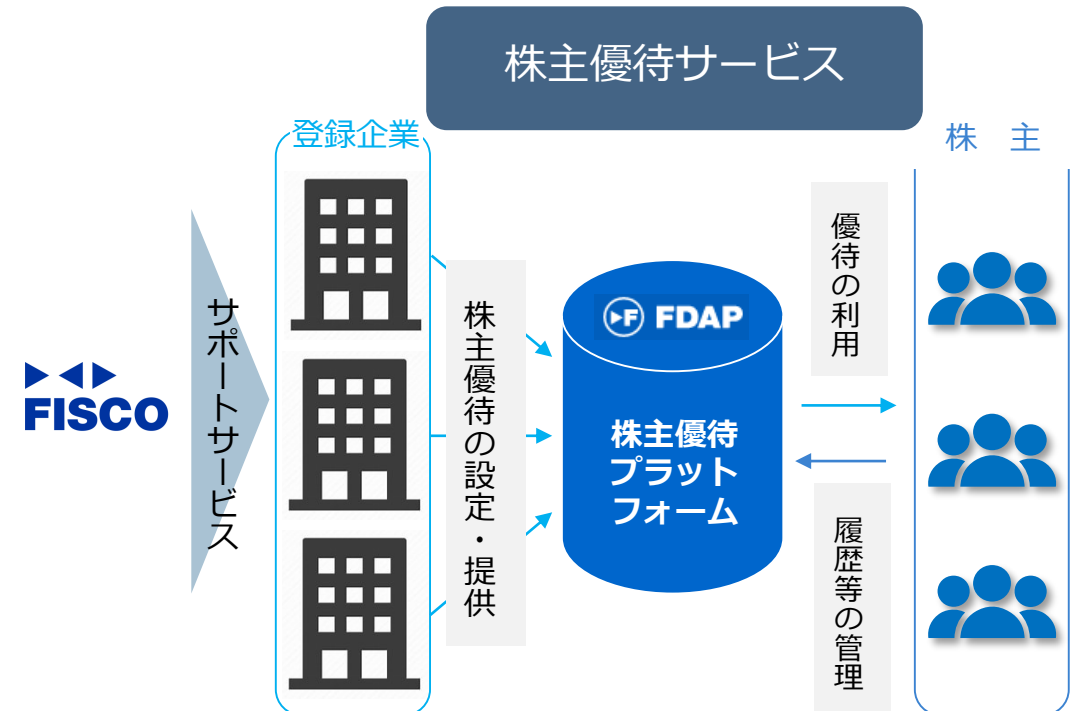
株式会社 FISCO Decentralized Application Platform (FDAP) が提供する株主優待プラットフォームを利用し、サービスを提供

オンラインIR説明会 バーチャル株主総会



動画視聴サイト

株主優待サービス



フィスココイン（FSCC）の利便性および価値向上を目指し、様々な取り組みを実施

<主な取り組み>

- ClubFisco代金決済に利用
- FSCCレンディング
- マーケティングエアドロップ
- 株主優待500円相当のFSCC進呈
- 暗号資産交換所「Zaif」にてサービス拡大（コイン積立、おてがるトレード）
- FSCCに関するウェビナーの実施
- 企業のIRオンライン説明会でのFSCC配布etc



FSCC
FISCO COIN



時価総額約150億円 (2022年8月10日現在)

発行可能枚数49,663,375枚（バーン実施後）※1
当社は約35%保有（簿外資産）

参照)

※1 2022年4月15日付「フィスココイン（FSCC）の焼却（バーン）の実施に関するお知らせ」

2021年12月期に引き続き期末配当を予定

～基本方針～

長期的かつ総合的な利益の拡大を重要な経営目標に、収益性と安定性を追求し、安定した利益配当とともに将来の事業展開に備えた内部留保の拡充に努め、株主の皆様へ継続的な配当を実施

	2020年12月期	2021年12月期	2022年12月期 (予定)
配当金 (1株当たり)	3.0円	3.0円	3.0円
配当金総額	137百万円	137百万円	137百万円
配当性向	204%	3.61%	60.2%

現行の株主優待に加え、500円相当のFSCCを株主優待として進呈を予定

～株主優待対象～

株主優待基準日（2022年12月31日）の最終の当社株主名簿に記載または記録された株主様



基準日における 保有株式数	優待内容
100株以上 2,500株未満	クラブフィスコIPO北（リミット） 1か月無料クーポン
2,500株以上 5,000株未満	クラブフィスコIPO北（リミット） 3か月無料クーポン
5,000株以上	クラブフィスコIPO北（リミット） 6か月無料クーポン



フィスココイン（FSCC）を
株主様一律 500円相当 配布

本資料の取り扱いについて

本資料の取り扱いについては、株式会社フィスコに関連する予想、見通し、目標、計画等の将来に関する記述を含みます。

これらの記述は、当社が本資料の作成時点において入手した情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎として記載されています。また、これらの記述のためには、一定の前提（仮定）を使用しています。

これらの記述または前提（仮定）は主観的なものであり、将来において不正確であることが判明したり、将来実現しない可能性があります。このような事態の原因となりうる不確実性やリスクに関する追加情報については、当社の決算短信、有価証券報告書、統合レポート等をご参照ください。